

[成果情報名]福島県オリジナルのモモ品種「ふくあかり」(モモ福島 11 号)の育成

[要約]モモ「ふくあかり」(モモ福島 11 号)は、「川中島白桃」に「モモ福島 8 号」を交配し、選抜・育成した 7 月下旬(育成地)に収穫可能な早生品種で、着色が良く、同時期の「暁星」より大玉であるなど果実品質に優れる栽培しやすい品種である。

[キーワード]モモ、交雑育種、早生品種、果実品質

[担当]福島県農業総合センター果樹研究所・栽培科

[代表連絡先]024-542-4191

[区分]東北農業・果樹

[分類]研究成果情報

[背景・ねらい]

福島県のモモは、全国第 2 位の生産量を有するが、栽培面積のうち中生品種「あかつき」が 54%、晩生品種「川中島白桃」が 14%を占めており、収穫労働力の確保や共同選果場の効率的な運営等の観点から、早生品種の導入が求められている。これまで、福島県の早生品種は「日川白鳳」や「暁星」等が栽培されているが、小玉等の問題からその割合は少なく、品質および栽培性に優れ、市場競争力の高い福島県独自のモモ早生品種の育成が望まれている。

[成果の内容・特徴]

1. モモ「ふくあかり」(モモ福島 11 号)は、1999 年に「川中島白桃」に「モモ福島 8 号」(「モモ福島 8 号」は「ゆうぞら」×「ちよひめ」)を交配して育成した。
2. 開花期は「暁星」、「あかつき」とほぼ同時期で、花粉を有する。成熟日数(満開～収穫盛期)は 98～99 日と「暁星」より 2～3 日長く、「あかつき」より 5～6 日短く、育成地(福島市飯坂町)において 7 月下旬から収穫できる(表 1)。
3. 果形は扁円形で、果重は 250～300 g 程度と早生種としては大玉である(表 1)。着色は、はじめ縞状となり、「暁星」と比較してやや遅い傾向があるものの、収穫期には全面に着色する(図 1)。肉質は中程度で繊維が少し感じられるが、多汁であり、糖度は 12～14° Brix と甘味が多く、食味良好である(表 1)。果肉内に紅色素がみられるが、みつ入りはほとんど認められない。果皮の裂果がわずかにみられることがある。
4. 核割れは少なく、玉揃いは良く、収穫前落果が少ないことから、栽培は容易である。
5. 樹勢は中程度で、樹冠の広がり「暁星」、「あかつき」よりやや小さい。
6. モモ生産者、関係機関、団体職員等をパネリストとした官能検査では、「暁星」を基準として、外観の好み、着色の好み、肉質は劣るものの、果形、甘味、甘酸バランス、食味などで優れた(図 2)。

[成果の活用面・留意点]

1. 「ふくあかり」を導入することで、福島県のモモの品種構成を改善し、生産拡大が期待できる。
2. 着色が良いことから、反射シートの設置期間が長いと暗赤色になりやすいため、敷設時期に注意する。
3. 樹形の形成に当たっては、主枝を下垂させないように適宜切り返しを行い、養成する。
4. 現在、品種登録出願中(出願公表 2014 年 5 月)である。また、苗木の配布は県内限定である。

[具体的データ]

表1 「ふくあかり」、「暁星」および「あかつき」の発育経過、果実品質等

品種名	調査年	樹齢	発育経過				成熟 日数	果実品質				
			満開日	収穫期				果重 (g)	糖度 (° Brix)	pH	硬度 (kg)	
				始	盛	終						
ふくあかり (原木)	2006	6	4月29日	7月31日	8月3日	8月3日	96	264.7	12.2	4.7	1.7	
	2007	7	4月16日	7月26日	7月29日	8月1日	104	269.1	12.0	4.6	2.2	
	2008	8	4月17日	7月24日	7月27日	7月30日	101	341.7	14.3	4.7	2.3	
	2009	9	4月14日	7月21日	7月26日	7月30日	103	297.8	12.8	4.6	2.4	
	2010	10	4月24日	7月26日	7月29日	8月2日	96	291.6	14.4	4.7	2.4	
	2011	11	4月26日	7月30日	8月2日	8月4日	98	291.2	13.0	4.6	2.2	
	2012	12	4月27日	7月23日	7月30日	8月2日	94	296.6	13.2	4.6	2.3	
	2006~2012平均			4月22日	7月26日	7月30日	8月1日	99	293.2	13.1	4.6	2.2
	2009~2012平均			4月23日	7月25日	7月30日	8月2日	98	294.3	13.4	4.6	2.3
ふくあかり (筑波9号実生)	2009	5	4月12日	7月21日	7月30日	7月30日	109	245.7	11.8	4.4	2.4	
	2010	6	4月24日	7月26日	7月29日	8月2日	96	292.2	14.3	4.8	2.4	
	2011	7	4月26日	7月30日	8月2日	8月5日	98	318.5	13.4	4.6	2.3	
	2012	8	4月27日	7月23日	7月30日	8月2日	94	293.0	12.5	4.6	2.4	
	2009~2012平均			4月22日	7月25日	7月31日	8月2日	99	287.4	13.0	4.6	2.4
暁星	2009~2012平均			4月23日	7月24日	7月28日	8月1日	96	238.6	13.0	4.5	2.0
あかつき	2009~2012平均			4月24日	8月3日	8月6日	8月11日	104	284.4	12.8	4.5	2.1

注1)「暁星」、「あかつき」の台木は筑波9号実生。

注2)成熟日数は満開～収穫盛期までの日数。



図1 「ふくあかり」の果実外観

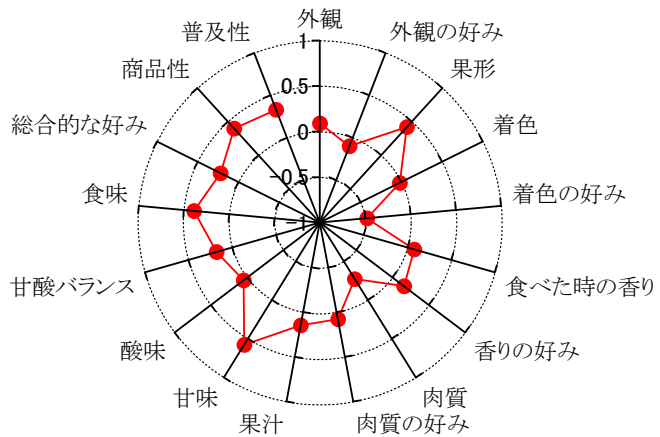


図2 「ふくあかり」の官能検査
(2007~2011年平均、対照品種は「暁星」)

全ての項目について、-3(とても劣る)、-2(かなり劣る)、-1(すこし劣る)、0(基準と同等)、+1(すこし優る)、+2(かなり優る)、+3(とても優る)の7段階にスコア化して評価した。

(赤井広子、岡田初彦、志村浩雄)

[その他]

研究課題名：モモの交雑・選抜による育種

予算区分：県単

研究期間：1990~2012年度

研究担当者：赤井広子、佐藤守、岡田初彦、小野勇治、大橋義孝、木幡栄子、山口奈々子、斎藤祐一